

新入社員への手紙

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。
社会人としての新しい人生がスタートし、
心配や不安もある反面、
希望と期待を胸に新たな一歩を踏み出された皆さんに、
さまざまな経験を積んで活躍されている先輩方から、
心のこもったメッセージをいただきました。

きっと、“土木の魅力とやりがい”を
感じ取ることができるはずです。

Doboku
株式会社 東京



経験から学ぶことは多し

インダキミトシ
石田 公利 あおみ建設株式会社 東京支店土木部

4



土木新入社員の皆様へ

オカモトケイタ
岡本 京太 坂田建設株式会社 土木本部 土木統括部

5



土木新入社員の皆様へ

新入社員の皆様、入社おめでとうございます。
社会人としての将来へ希望と不安がたくさんある
と思います。

皆様に自身の経験から少しでも参考になれば
と思いメッセージを送りたいと思います。

私は、現在13年目の中堅社員です。今まで約
10現場程経験しました。

工事の始めからの現場もあれば、工事の途中
からの現場もありました。

皆さんも研修期間後に各々の現場に配属に
なると思います。

工事始めからの現場では、工事の計画から行
うことになると思います。

現場状況、図面や工事数量を把握して、使用
材料の業者や施工業者との工程・施工方法など
の打ち合わせを行い、決定していきます。

皆様は、上司が打ち合わせでどのような話を
行っているかをおおまかにメモなどしておく
と今後自分で打ち合わせを行うときに役立
つと思います。

工事の途中からの現場では、基本的な計画
や工程などは決まっています。日々の工事の
施工サイクルがあります。

まずは、日々の施工サイクルを覚えるのと
工事計画を把握していくことが重要です。
計画書などを读んだりすると思いますが
上司に聞く方が早く理解できると思
うのでなるべく質問をするようにし
てみてください。

いろいろ書きましたが、現場配属されて最初の
内は材料や機械や工具の名前もわからないの
で、ちょっとずつ覚えていけるように上司
や職人さんと会話を積極的にするように
心掛けて教えてもらうことが重要
です。

怒られたりすることありますが臆するこ
となく周りとのコミュニケーションを頑
張ってください。

工事は、チームで進めていくものなので
仲間と同じ目標を持って進めていくこ
とはやりがいがあると思います。目標
が達成できた時の達成感は倍になり
ます。

皆様も一緒に土木業界を盛り上げてい
きましょう。



オカモト ケイ タ
岡本 京太
坂田建設株式会社
土木本部 土木統括部



経験から学ぶことは多し

新入社員の皆様、この度はご入社おめでとうございます。

学生時代に終わりを告げ、期待や不安を胸に抱き新社会人としての心境をどう感じているでしょうか。皆さんが一早く社会に慣れ、技術者として成長出来る様に私の経験を交えた心構えをお伝えしたいと思います。

新社会人にとっては建設業界だけでなく全てが「新鮮」であり、また同時に「不安」も抱いていることでしょう。中には親元を初めて離れ社会に飛び込む方もいらっしゃる事かと思われれます。でも、心配はそんなにしなくても良いと思います。各々の御入社された会社での職務もありますが、先人達も全て皆同じ人間であり、時代や環境は変われども10年・20年前にそれぞれ今の皆様と同じ境遇を過ごしてきたのです。

ここで学生時代に一度は見聞きしたことがあるかと思われれますが、中国の古典哲学書の一説で「築土構木=ちくどこうぼく」という言葉を見聞きした覚えはないでしょうか。内容は【土木の語源ともいわれる一説】であり、また先人達も今の皆さんと同じ境遇のように人々が快適に暮らせる現代の社会基盤を試行錯誤しながら築いてきたのです。

取ずかしながら、私も多くの失敗を経験してきました。しかし一時の失敗は決して心配する事ではありません。私も経験から学ぶべきことは数多く、今でも目的物が変われば初心者です。皆さん

も、何事も思い切って行動してみてください。

これから思いもよらないシチュエーションによるトラブルや様々な「経験」をされる事かと思えます。ですがその経験を「どのように感じ・考え・行動」するかで変わります。日々限られた時間の中で小さな目標を持ち仕事を進めれば、自ずと周りの人間や環境も自分と同じ歩幅で進み、仕事が運ぶようになります。私は人の意見に現場の答えが転がっているものと考え、些細な事でも感じ取れるよう「視野は広く・感受性のアンテナは好感度」に行動しています。

また多様性という言葉がようやく定着してきた時代の中で「意見や方法が違っていい、ゴールは同じ」・「正解は1つだけではない」がこの業界の面白みであり自分の考えるように仕事出来るチャンスであると考えます。

末筆ながら、皆様がそれぞれの想いを抱きつつ後に、「この業界の先人達(技術者)の一人」となれることをお祈り申し上げます。



イシダ キミトシ
石田 公利

あおみ建設株式会社
東京支店土木部